資 料 14

㈱改正㈱ JIS D9301

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

改正

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号　　JIS D9301
規格名称　　一般用自転車
改正の場合、現行規格名称　　一般用自転車
[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣専管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

リアキャリアについては積載オーバー等の誤使用防止のため、リヤキャリヤへの幼児用座席の取り付けに関する表示、取扱説明書の規定を修正する。また折りたたみ自転車（コンパクト車）等で前ブレーキを強く握ると急制動がかかり、自転車が前方に倒れる恐れがあり、ブレーキの利きに関する注意を取扱説明書に追加する。これらの改正によって、消費者の安全性向上に貢献することが期待できる。

・規定項目又は改正点

１．リヤキャリヤに関する表示および取扱説明書の規定を追加する。
２．前ブレーキを強くかけると前輪がロックし転倒する恐れがある旨の注意を取扱説明書に追加する。
３．引用部品規格の改正に伴い、整合化する。

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　財団法人　自転車産業振興協会
特定標準化機関以外
財団法人　日本規格協会
特定標準化機関以外

・原案作成区分

法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況

別紙に記載のとおり

日本工業標準調査会の審議に関する事項

・部会名：標準部会（部会長：二瓶好正）

・専門委員会：消費生活技術（専門委員会長：小川昭二郎）

・審議経過

WG 議決年月日	年	月	日
専門委員会議決年月日	年	月	日
部会議決年月日	年	月	日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項

・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性

国際規格番号	ISO 4210：1996	整合性	ＭＯＤ

・既制定の類似・関連 JIS との関係

・関連する強制法規

無

・関連する公共調達基準

無

・工業所有権等知的財産権

無

別紙

1．工業標準原案名

・ 一般用自転車

2．原案作成委員会の委員構成表

（本委員会）

№	区　分	氏　　名	勤務先及び役職名	種　別
01	委員長	兵　藤　哲　朗	東京海洋大学 流通情報工学科 教授	中立者
02	委　員	勝　股　美代子	消費生活アドバイザー	使用者
03	〃	仲　野　禎　孝	（独）国民生活センター 商品テスト部	使用者
04	〃	剣　持　敏　一	（財）日本消費者協会　事務局長	使用者
05	〃	三　枝　繁　雄	（財）製品安全協会 上席調査役	使用者
06	〃	畠　山　由紀子	消費生活アドバイザー	使用者
07	〃	大久保　　薫	（社）自転車協会 業務次長	生産者
08	〃	吉　村　慎　二	㈱シマノ 品質管理部長	生産者
09	〃	伊　藤　政　博	㈱パナソニックサイクルテック 商品開発部長	生産者
10	〃	轟　　寛	ブリヂストンサイクル㈱ 開発部長	生産者
11	〃	松　田　俊　和	パナソニックポリテクノロジー㈱ 技術課次長	生産者
12	〃	矢　崎　　秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長	中立者
13	〃	宮　原　慶　彦	警察庁 交通局 交通企画課 課長補佐	中立者
14	〃	山　下　隆　也	経済産業省 製造産業局 車両課 課長	中立者
15	〃	内　田　富　雄	経済産業省 産業技術環境局 環境生活標準化推進室長	中立者
16	〃	渡　邊　道　彦	（財）日本規格協会 消費者関連標準化推進室	中立者
17	〃	亀　山　勝　弘	（財）自転車産業振興協会 技術研究所 主任研究員	中立者
	事務局	遠　藤　秀　幸	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	

（小委員会）

№	区　分	氏　　名	勤務先及び役職名
01	○	轟　　寛	ブリヂストンサイクル㈱　開発部長
02		竹　原　　清	パナソニックサイクルテック㈱ 品質保証部ﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰ
03		明　田　久　稔	ヤマハ発動機㈱ ＰＡＳ事業推進部 PL
04		乾　　克　己	三洋電機㈱ 技術部担当部長
05		高　橋　泰　仁	宮田工業㈱ 自転車事業部 主事
06		増　尾　　健	㈱シマノ 品質管理部 ＱＩＴ係長
07		神　野　秀　樹	和泉チェン㈱ 製造部技術課 次長
08	○	矢　崎　　秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長
09	○	大久保　　薫	（社）自転車協会 業務次長
10	○	渡　邊　道　彦	（財）日本規格協会 消費者関連標準化推進室
11	○	亀　山　勝　弘	（財）自転車産業振興協会 技術研究所

3．開催状況

年　月	審　議　状　況	出　席	開催場所
21．4.23	ＪＩＳ調査分科会（第１回第１作業部会）開催	１３名	日本自転車会館
7．8	ＪＩＳ調査分科会（第２回第１作業部会）開催	１４名	〃
9．1	ＪＩＳ調査分科会（第１作業部会）検討会開催	１０名	自振協・技術研究所
10.28	ＪＩＳ調査分科会（第３回第１作業部会）開催	１８名	日本自転車会館
12.15	第１回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	１７名	〃